

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月9日  
上場取引所 東

上場会社名 日本特殊塗料株式会社  
コード番号 4619

URL <https://www.nttoryo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役  
社長執行役員  
常務執行役員  
最高財務責任者  
問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 遠田 比呂志  
(氏名) 力武 洋介 (TEL) 03-3913-6134  
配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	48,977	9.7	2,883	222.2	4,387	112.2	3,014	238.5
2023年3月期第3四半期	44,639	11.9	894	18.3	2,067	39.0	890	64.6

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 7,055百万円(80.9%) 2023年3月期第3四半期 3,899百万円(62.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	138.63	—
2023年3月期第3四半期	40.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	88,621	57,656	58.1
2023年3月期	82,033	52,211	56.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 51,513百万円 2023年3月期 46,193百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	22.00	42.00
2024年3月期	—	21.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	25.00	46.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,600	6.4	3,500	114.5	5,400	71.9	3,450	64.0	158.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	23,611,200株	2023年3月期	23,611,200株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,865,337株	2023年3月期	1,873,135株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	21,742,011株	2023年3月期3Q	21,729,511株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響縮小に伴い、国内景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。長引くインフレや主要国での金融引き締め、ウクライナや中東地域の情勢不安等から、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、中期経営計画の基本戦略に掲げる収益基盤の強化、新技術・新製品開発、サステナビリティ経営の推進等に引き続き注力してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、主に自動車製品関連事業の増収により489億7千7百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

損益面につきましては、製品等の販売価格見直しを含む売上高の増加に加え、原価低減活動・経費低減策に継続して取り組んだ結果、営業利益は28億8千3百万円（前年同期比222.2%増）、経常利益は43億8千7百万円（前年同期比112.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億1千4百万円（前年同期比238.5%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### [ 塗料関連事業 ]

当セグメントの業績につきましては、国内景気が回復基調にあることから、主力製品の防水材・塗り床材を中心に、建築・構造物用塗料の販売が好調に推移し、売上高は156億2千2百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

損益面では、製品等の販売価格見直しを含む売上高の増加、原価低減活動・経費低減策の徹底により、セグメント利益は3億5千4百万円（前年同期はセグメント損失4千万円）となりました。

#### [ 自動車製品関連事業 ]

当セグメントの業績につきましては、中国におけるロックダウン等に起因する受注・販売の減少があった前年同期と比較し、主要顧客である自動車メーカーの国内生産台数が回復したことを受け、主力製品である吸・遮音材や防錆塗料等の塗材を中心に販売が大きく増加し、売上高は333億4千3百万円（前年同期比13.6%増）となりました。

損益面では、売上高の増加、及び継続的な原価低減活動・経費低減策による生産性・収益性の向上を受け、セグメント利益は25億2千2百万円（前年同期比171.1%増）となりました。

#### [ その他 ]

保険代理業の売上高は1千万円（前年同期比3.0%増）となりました

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ65億8千7百万円増加し、886億2千1百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加39億7千9百万円、有形固定資産の減少11億8千5百万円、投資有価証券の増加41億2千1百万円によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ11億4千2百万円増加し、309億6千4百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加11億2千9百万円、借入金の減少11億3千7百万円、繰延税金負債の増加8億7千9百万円によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ54億4千5百万円増加し、576億5千6百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加20億7千5百万円、その他有価証券評価差額金の増加16億円、為替換算調整勘定の増加16億4千9百万円によるものです。この結果、自己資本比率は1.8%増加し、58.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、売上高は、製品等の販売価格見直しや主要顧客である自動車メーカーの国内生産台数が回復し、受注・販売が順調に推移していること等を踏まえ、前回予想を上回る見込みとなりました。損益面では、売上高の増加に加え、継続的な原価低減活動・経費低減策による生産性・収益性の向上を受け、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに、同じく前回予想を上回る見込みとなりました。

以上のことから、2023年11月8日に公表しました2024年3月期通期の連結業績予想を、以下のとおり修正いたしました。

なお、この業績予想は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の根拠に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## [通期の連結業績予想]

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	63,200	2,800	4,600	2,950	135.68
今回修正予想 (B)	64,600	3,500	5,400	3,450	158.67
増減額 (B - A)	1,400	700	800	500	
増減率 (%)	2.2	25.0	17.4	16.9	
(ご参考) 前期実績 (2023年3月期)	60,738	1,631	3,141	2,103	96.77

## [通期のセグメント別業績予想]

	売上高	セグメント利益
	百万円	百万円
塗料関連事業	20,000	400
自動車製品関連事業	44,600	3,100

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,870	14,850
受取手形、売掛金及び契約資産	15,131	14,907
電子記録債権	3,362	4,228
商品及び製品	1,670	1,741
仕掛品	888	1,336
原材料及び貯蔵品	1,583	1,508
未収還付法人税等	37	2
その他	2,470	558
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	36,013	39,130
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,234	10,033
機械装置及び運搬具（純額）	7,732	7,106
土地	4,679	4,679
建設仮勘定	466	203
その他（純額）	1,187	1,090
有形固定資産合計	24,299	23,113
無形固定資産		
その他	1,247	1,302
無形固定資産合計	1,247	1,302
投資その他の資産		
投資有価証券	18,423	22,545
長期貸付金	156	146
繰延税金資産	88	101
その他	1,863	2,339
貸倒引当金	△57	△57
投資その他の資産合計	20,473	25,075
固定資産合計	46,020	49,491
資産合計	82,033	88,621

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,882	11,011
電子記録債務	3,921	4,015
短期借入金	5,314	4,924
リース債務	7	11
未払法人税等	469	756
役員賞与引当金	75	—
その他	3,924	3,818
流動負債合計	23,595	24,537
固定負債		
長期借入金	2,045	1,299
リース債務	17	21
退職給付に係る負債	3,213	3,265
繰延税金負債	842	1,721
その他	107	118
固定負債合計	6,226	6,426
負債合計	29,822	30,964
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,753	4,753
資本剰余金	4,207	4,212
利益剰余金	31,734	33,809
自己株式	△1,102	△1,099
株主資本合計	39,592	41,675
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,273	5,873
為替換算調整勘定	2,180	3,829
退職給付に係る調整累計額	147	134
その他の包括利益累計額合計	6,601	9,837
非支配株主持分	6,017	6,143
純資産合計	52,211	57,656
負債純資産合計	82,033	88,621

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	44,639	48,977
売上原価	36,648	38,646
売上総利益	7,990	10,331
販売費及び一般管理費	7,095	7,447
営業利益	894	2,883
営業外収益		
受取配当金	198	189
持分法による投資利益	741	1,055
雇用調整助成金	22	—
為替差益	85	128
その他	207	200
営業外収益合計	1,256	1,574
営業外費用		
支払利息	46	34
その他	36	36
営業外費用合計	83	70
経常利益	2,067	4,387
特別利益		
固定資産売却益	68	11
受取保険金	—	23
投資有価証券売却益	15	—
受取補償金	40	—
特別利益合計	124	34
特別損失		
固定資産処分損	88	16
特別損失合計	88	16
税金等調整前四半期純利益	2,103	4,405
法人税等	656	1,016
四半期純利益	1,446	3,389
非支配株主に帰属する四半期純利益	555	375
親会社株主に帰属する四半期純利益	890	3,014



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,446	3,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△715	1,594
為替換算調整勘定	1,172	858
退職給付に係る調整額	△21	△13
持分法適用会社に対する持分相当額	2,016	1,225
その他の包括利益合計	2,452	3,665
四半期包括利益	3,899	7,055
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,772	6,250
非支配株主に係る四半期包括利益	1,127	804

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,287	29,341	44,628	10	44,639	—	44,639
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	2	—	2	△2	—
計	15,289	29,341	44,631	10	44,642	△2	44,639
セグメント利益又は損失(△)	△40	930	889	5	894	—	894

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	塗料関連	自動車 製品関連	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,622	33,343	48,966	10	48,977	—	48,977
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	2	—	2	△2	—
計	15,625	33,343	48,969	10	48,980	△2	48,977
セグメント利益	354	2,522	2,876	6	2,883	—	2,883

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業であります。

2 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。